

科目名	ツーリズム実習	科目分類	■専門科目群 □総合科目群	
			国際学科	□必修 ■選択
英文表記	Tourism Practice	開講年次	■1年 □2年 □3年 □4年	
		開講期間	□前期 □後期 ■通年 ■集中	
ふりがな	いのうえ ひろし	実務家教員担当科目	修得単位	2単位
担当者名	井上 寛	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用	
授業のテーマ	新しいツーリズムを学び、オンリーワンの旅行企画をするための技を磨く。			
到達目標	1. 旅行の企画・募集・実施・旅程管理の実践の流れを理解することができる。 2. オンリーワンの旅行に挑戦する力を身につける。			
授業概要	模擬旅行会社「ノースアジアツアーリスト」を運営することにより、他の講義で学んだ知識を実践する取り組みをします。オンリーワンの旅行を企画・造成することを目指し実際に添乗業務を実施します。旅行商品造成の演習はもとより、営業活動、添乗を通じてビジネスマナー、真心とおもてなしを学びます。			

授業計画			
第1回	オリエンテーション	第17回	添乗計画と旅行の準備⑤
第2回	履歴書の書き方と面接の練習	第18回	PDCAサイクルの重要性
第3回	ビジネスマナーの基本	第19回	学外実習①
第4回	With コロナの新しい観光への挑戦	第20回	学外実習②
第5回	観光資源を調査する	第21回	学外実習③
第6回	旅行業の研究	第22回	学外実習④
第7回	旅行業法・関連法規	第23回	学外実習⑤
第8回	標準旅行業約款	第24回	反省会
第9回	オンリーワンの旅行に向けて	第25回	成果報告書の作成①
第10回	ユニバーサルツーリズムの実現	第26回	成果報告書の作成②
第11回	旅行企画造成の方法と実践①	第27回	成果報告書の作成③
第12回	旅行企画造成の方法と実践②	第28回	成果報告書の作成④
第13回	添乗計画と旅行の準備①	第29回	成果報告書の作成⑤
第14回	添乗計画と旅行の準備②	第30回	成果報告会の準備
第15回	添乗計画と旅行の準備③	第31回	成果報告会
第16回	前期定期試験	第32回	後期定期試験

授業時間外の学習	ツアー実施には入念な準備が必須ですので、授業時間以外にも活動しますので意欲的に参加してください。また、まちの中にある旅行会社(びゅうプラザ、JTB、HIS など)や店頭やオンラインで販売されている旅行商品に関心をもってください。また、国内・総合旅行業務取扱管理者試験の受験勉強とも関連付けると理解が深まります。
履修条件 受講のルール	実習時の費用(旅費・保険料など)は自己負担となります。また、職業人(ビジネスマン)の基準で実習に取り組みますので、ふさわしくない整容の学生やマナーの守れない学生は受講を認めません。率先して自分の能力を高めようとする志をもつ学生の受講を希望します。
テキスト	授業時に適宜資料を配布します。(特定のテキストは使用しません)
参考文献・資料	高橋一夫・大津正和・吉田純一編著『1からの観光』中央経済社 2010年 (2,400円+税)
成績評価の方法	① ツアーの準備・添乗などへの参加・取り組み姿勢(40%) ② 筆記試験(30%) ③ レポート(30%) ※模擬旅行会社への貢献度や活動に対する意欲を総合的に評価します。 ※出席回数が規定に満たない場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、 期末試験を受けることができません。
オフィスアワー	毎週月曜日 1 時限( 9:00~10:30) 毎週金曜日 3 時限(13:00~14:30)
成績評価の基準	秀(100~90点)、優(89~80点)、良(79~70点)、可(69~60点)、不可(59点以下)
実務経験及び実務を活かした授業内容	
学生へのメッセージ	国際学科ではノースアジアツーリスト (North Asia Tourist) という名前の模擬旅行会社を学生が運営し、これまでに韓国や台湾など5回の海外旅行と2回の国内旅行を実施しています。ノースアジアツーリストが目指しているのは「私たちにしかできない、オンリーワンのツアーを企画・実施すること」です。「どのようにしたら、感動を与えることのできる旅がつかれるか?」という問題意識を常に持って取り組んでください。